



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年1月26日

上場会社名 **北越製紙株式会社** (コード番号：3865 東証第1部・大証第1部)

(URL <http://www.hokuetsu-paper.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 三輪 正明
責任者役職・氏名 取締役企画財務部長 赤川 公一 TEL (03) 3245-4578

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内 容)

- ・固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産・・・年度見込額のうち当四半期分を計上しております。
 - (2)無形固定資産・・・年度見込額のうち当四半期分を計上しております。
- ・法人税等の計上基準
 - 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(内 容)

- ・有形固定資産の減価償却の方法
- ・役員賞与に関する会計基準
- ・貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等

なお、詳細につきましては、11ページをご参照ください。

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	118,545	2.8	6,282	5.1	6,352	1.9	3,291	5.6
18年3月期第3四半期	115,275	2.6	5,978	△36.4	6,236	△32.0	3,117	△38.7
(参考)18年3月期	153,692		6,932		7,205		3,238	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	17.56	—
18年3月期第3四半期	19.13	—
(参考)18年3月期	19.31	—

(注) ①持分法投資損益 19年3月期第3四半期 77百万円 18年3月期第3四半期 80百万円
 ②期中平均株式数(連結) 19年3月期第3四半期 187,410,103株 18年3月期第3四半期 162,958,105株
 ③売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当四半期における我が国経済は、重油価格高騰を始めとした資源インフレの影響を受けましたが、企業業績は好調に推移しました。

紙・板紙の需要につきましても堅調に推移いたしました。原燃料価格の高騰の影響を受け採算が低下しました。

このような状況に対し、当社グループは収益改善に向け、上期に実施いたしました印刷情報用紙と白板紙生産設備の改造効果の発揮とバイオマスボイラー投資等の諸施策により、強力にコストダウンに努める一方、主力商品の価格改定に取り組んでまいりました。

その結果、当四半期の連結売上高は118,545百万円（前年同四半期比2.8%増収）、経常利益は6,352百万円（前年同四半期比1.9%増益）、四半期純利益は3,291百万円（前年同四半期比5.6%増益）となりました。

（2）財政状態（連結）の変動状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	258,226	142,168	54.8	666.40
18年3月期第3四半期	233,718	111,791	47.8	687.92
（参考）18年3月期	232,486	112,800	48.5	693.58

（注）期末発行済株式数（連結） 19年3月期第3四半期 212,318,465株 18年3月期第3四半期 162,506,925株

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	7,388	△27,923	23,735	10,515
18年3月期第3四半期	8,454	△11,797	4,122	8,445
（参考）18年3月期	16,065	△15,830	△607	7,319

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

- 総資産は、前年同四半期に比べ24,507百万円増加して258,226百万円となりました。これは、三菱商事株式会社に対する第三者割当増資による払込み資本30,350百万円を、新潟工場9号抄紙機関連設備新設工事などの設備投資に充てたことにより有形固定資産が21,908百万円増加したことによるものです。
- 純資産は、前年同四半期に比べ30,377百万円増加して142,168百万円となりました。これは、三菱商事株式会社に対する第三者割当増資により、資本金が15,200百万円、資本剰余金が15,150百万円それぞれ増加したことによるものです。
- 営業活動によるキャッシュ・フローは、7,388百万円の収入となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益が5,398百万円、減価償却費が7,791百万円であった一方、売上債権の増加額が3,706百万円、法人税等の支払額が1,478百万円あったことによるものです。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、27,923百万円の支出となりました。これは、主に新潟工場9号抄紙機関連設備新設工事などの有形固定資産の取得による支出が29,374百万円あったことによるものです。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、23,735百万円の収入となりました。これは、主に三菱商事株式会社に対する第三者割当増資により株式の発行による収入が30,350百万円あった一方、コマーシャル・ペーパーの純減少額が3,000百万円、長期借入金の返済による支出が2,206百万円、配当金の支払額が2,256百万円あったことによるものです。

以上の結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は、前年同四半期より2,070百万円増加し10,515百万円となりました。

〔参考〕

四半期個別経営成績等の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	103,642	4,790	5,177	2,581
18年3月期第3四半期	101,273	4,630	5,278	2,970
(参考)18年3月期	135,112	5,268	6,037	3,035

	総資産	純資産
	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	233,700	133,047
18年3月期第3四半期	211,865	103,909
(参考)18年3月期	210,357	104,860

〔参考〕

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	158,000	10,000	5,200

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 24円49銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成18年10月30日発表の通期の業績予想に変更はありません。

〔参考〕

平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	139,000	8,500	4,200	6.00	12.00

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 19円74銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成18年10月30日発表の通期の業績予想に変更はありません。

〔添付資料〕
四半期財務情報

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

期別 科目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産	82,460	76,198	6,262	8.2	73,555
1 現金及び預金	10,642	8,563	2,078	24.3	7,421
2 受取手形及び売掛金	54,900	52,015	2,885	5.5	51,194
3 たな卸資産	12,173	10,836	1,337	12.3	11,222
4 その他	4,744	4,783	△39	△0.8	3,716
II 固定資産	175,765	157,520	18,245	11.6	158,930
1 有形固定資産	139,744	117,836	21,908	18.6	118,738
2 無形固定資産	957	880	76	8.7	983
3 投資その他の資産	35,063	38,803	△3,739	△9.6	39,208
資産合計	258,226	233,718	24,507	10.5	232,486
(負債の部)					
I 流動負債	76,404	63,455	12,949	20.4	65,315
1 支払手形及び買掛金	21,106	20,406	699	3.4	20,461
2 短期借入金	32,267	28,142	4,124	14.7	30,383
3 一年内償還予定社債	10,000	—	10,000	—	—
4 その他	13,030	14,905	△1,874	△12.6	14,469
II 固定負債	39,653	57,849	△18,196	△31.5	53,740
1 社債	20,000	30,000	△10,000	△33.3	30,000
2 長期借入金	7,064	15,181	△8,117	△53.5	10,265
3 その他	12,589	12,668	△79	△0.6	13,474
負債合計	116,058	121,305	△5,246	△4.3	119,055
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	622	—	—	630
(資本の部)					
I 資本金	—	26,820	—	—	26,820
II 資本剰余金	—	25,094	—	—	25,094
III 利益剰余金	—	52,296	—	—	52,417
IV その他有価証券評価差額金	—	8,444	—	—	9,339
V 自己株式	—	△865	—	—	△870
資本合計	—	111,791	—	—	112,800
負債、少数株主持分及び資本合計	—	233,718	—	—	232,486
(純資産の部)					
I 株主資本	134,609				
1 資本金	42,020				
2 資本剰余金	40,244				
3 利益剰余金	53,360				
4 自己株式	△1,016				
II 評価・換算差額等	6,879				
1 その他有価証券評価差額金	6,828				
2 繰延ヘッジ損益	51				
III 少数株主持分	679				
純資産合計	142,168				
負債純資産合計	258,226				

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

期別 科目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増減		(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	118,545	115,275	3,269	2.8	153,692
II 売上原価	95,657	93,211	2,446	2.6	125,112
売上総利益	22,887	22,064	823	3.7	28,580
III 販売費及び一般管理費	16,605	16,086	518	3.2	21,647
営業利益	6,282	5,978	304	5.1	6,932
IV 営業外収益	947	1,088	△141	△13.0	1,373
1 受取利息	10	16	△6	△39.5	25
2 受取配当金	333	306	27	8.9	316
3 持分法による投資利益	77	80	△2	△3.7	105
4 その他の他	526	685	△158	△23.2	926
V 営業外費用	877	829	47	5.7	1,100
1 支払利息	525	519	5	1.1	684
2 その他の他	351	310	41	13.4	416
経常利益	6,352	6,236	115	1.9	7,205
VI 特別利益	2,379	233	2,146	920.5	233
1 固定資産売却益	11	175	△164	△93.6	175
2 投資有価証券売却益	302	57	245	426.3	57
3 貸倒引当金戻入益	33	—	33	—	—
4 国庫補助金収入	2,031	—	2,031	—	—
VII 特別損失	3,333	877	2,456	280.0	1,020
1 固定資産売却損及び除却損	613	339	274	80.8	445
2 固定資産圧縮損	2,031	—	2,031	—	—
3 減損損失	—	339	△339	△100.0	343
4 投資有価証券評価損	14	21	△7	△31.9	21
5 過年度労務費精算額	—	102	△102	△100.0	102
6 長岡工場再構築工事関連費用	49	37	12	32.4	83
7 公開買付対応費用	624	—	624	—	—
8 その他の他	—	36	△36	△100.0	23
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,398	5,592	△194	△3.5	6,418
税金費用	2,048	2,442	△394	△16.1	3,141
少数株主利益	58	32	26	82.2	38
四半期(当期)純利益	3,291	3,117	173	5.6	3,238

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

区 分	期 別	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参 考) 平成18年3月期
		金 額	金 額
(資本剰余金の部)			
I 資本剰余金期首残高		25,094	25,094
II 資本剰余金四半期末(期末)残高		25,094	25,094
(利益剰余金の部)			
I 利益剰余金期首残高		51,399	51,399
II 利益剰余金増加高		3,117	3,238
四半期(当期)純利益		3,117	3,238
III 利益剰余金減少高		2,220	2,220
1 配 当 金		2,125	2,125
2 役 員 賞 与		95	95
IV 利益剰余金四半期末(期末)残高		52,296	52,417

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期（自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）

（単位：百万円）

項 目	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	26,820	25,094	52,417	△870	103,461
当四半期中の変動額					
新株の発行	15,200	15,150			30,350
自己株式の取得				△145	△145
剰余金の配当			△2,254		△2,254
役員賞与の支給			△93		△93
四半期純利益			3,291		3,291
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計	15,200	15,150	943	△145	31,147
平成18年12月31日残高	42,020	40,244	53,360	△1,016	134,609

項 目	評価・換算差額等			少数株主 持 分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	9,339	—	9,339	630	113,430
当四半期中の変動額					
新株の発行					30,350
自己株式の取得					△145
剰余金の配当					△2,254
役員賞与の支給					△93
四半期純利益					3,291
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△2,510	51	△2,459	49	△2,410
当四半期中の変動額合計	△2,510	51	△2,459	49	28,737
平成18年12月31日残高	6,828	51	6,879	679	142,168

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

5. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別 区 分	当 四 半 期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参 考) 平成18年3月期
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	5,398	5,592	6,418
2 減 価 償 却 費	7,791	9,944	13,662
3 減 損 損 失	—	339	343
4 退職給付引当金の増加額(又は減少額(△))	359	124	137
5 役員退職慰労金引当金の増加額(又は減少額(△))	43	△	208
6 受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	△	343	△
7 支 払 利 息	525	519	684
8 固定資産売却損及び除却損	648	350	508
9 固定資産圧縮損	2,031	—	—
10 国庫補助金収入	△	—	—
11 売上債権の減少額(又は増加額(△))	△	3,706	△
12 たな卸資産の減少額(又は増加額(△))	△	951	703
13 仕入債務の増加額(又は減少額(△))	569	△	583
14 未払消費税等の増加額(又は減少額(△))	203	△	166
15 そ の 他	△	1,462	△
小 計	9,075	11,648	19,305
16 利息及び配当金の受取額	353	331	362
17 利息の支払額	△	562	△
18 法人税等の支払額	△	1,478	△
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,388	8,454	16,065
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出	△	36	△
2 定期預金の払戻による収入	13	30	54
3 投資有価証券の取得による支出	△	22	△
4 投資有価証券の売却による収入	480	538	538
5 投資有価証券の償還による収入	—	—	1,000
6 連結子会社株式の取得による支出	—	△	72
7 有形固定資産の取得による支出	△	29,374	△
8 有形固定資産の売却による収入	21	191	203
9 国庫補助金の受入による収入	1,369	—	—
10 貸付けによる支出	△	19	△
11 貸付金の回収による収入	68	84	110
12 そ の 他	△	422	△
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	27,923	△
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増加額(又は純減少額(△))	788	4,185	1,851
2 コマーシャル・ペーパーの純増加額(又は純減少額(△))	△	3,000	5,000
3 長期借入による収入	100	100	300
4 長期借入金の返済による支出	△	2,206	△
5 株式の発行による収入	30,350	—	—
6 配当金の支払額	△	2,256	△
7 少数株主への配当金の支払額	△	6	△
8 自己株式の取得による支出	△	33	△
財務活動によるキャッシュ・フロー	23,735	4,122	△
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△	4	52
V 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額(△))	3,196	805	△
VI 現金及び現金同等物の期首残高	7,319	7,639	7,639
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	10,515	8,445	7,319

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

6. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社 10社

主要な連結子会社の名称

北越パッケージ㈱、(株)北越エンジニアリング、北越 트레이ディング㈱、
北越物流㈱

主要な非連結子会社の名称

北越機工㈱

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社は、いずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、四半期純損益及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも四半期連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用会社 6社

主要な会社等の名称

丸大紙業㈱、(株)ニッカン

持分法を適用していない非連結子会社及び関連会社のうち主要な会社名

New Zealand Plantation Forest Co., Ltd.

Adelaide Blue Gum Pty Ltd.

東拓(上海)電材有限公司

(持分法を適用しない理由)

持分法を適用していない非連結子会社及び関連会社は、四半期純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であるため、持分法を適用しておりません。

3. 連結子会社の四半期決算日等に関する事項

連結子会社の四半期決算日は四半期連結決算日と同一であります。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産

製品、原材料、貯蔵品・・・主として月別総平均法による原価法

仕掛品・・・主として先入先出法による原価法

木材・・・個別法による原価法

② 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの・・・四半期決算末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)

時価のないもの・・・移動平均法による原価法

③ デリバティブ取引・・・時価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産・・・連結財務諸表提出会社の建物、機械及び装置、連結子会社の平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く。)については定額法により、その他の有形固定資産については定率法によっております。

② 無形固定資産・・・定額法

なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(3) 重要な繰延資産の処理方法

株式交付費・・・支出時に全額費用処理しております。

(4) 重要な引当金の計上基準

- ①貸倒引当金・・・・・・・・・・債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、貸倒懸念債権等については、財務内容評価法により取立不能見込額を考慮して計上しております。
- ②賞与引当金・・・・・・・・・・従業員の賞与支給に充てるため、支給見込額基準により計上しております。
- ③役員賞与引当金・・・・・・・・・・役員の賞与支給に充てるため、当期における支給見込額に基づき、当四半期に見合う分を計上しております。
- ④退職給付引当金・・・・・・・・・・従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当四半期末に発生していると認められる額を計上しております。
数理計算上の差異については、各期の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による按分額をそれぞれ発生の翌期より費用処理しております。
- ⑤役員退職慰労金引当金・・・・・・・・・・連結子会社の役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく当四半期末要支給額を計上しております。
(追加情報)
連結財務諸表提出会社は、取締役会において、役員退職慰労金制度の廃止を決議し、平成18年6月28日の定時株主総会において、同総会終結時までの在任期間に対応する退職慰労金を退任時に支給することを承認可決したことに伴い、同総会終結時における支給予定額(712百万円)を固定負債の「その他」へ振替えております。

(5) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理をしております。

(6) 重要なヘッジ会計の方法

①ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジによっております。

ただし、ヘッジ会計の要件を満たす金利スワップについては、特例処理を採用しております。

②ヘッジ手段とヘッジ対象

- ・ヘッジ手段・・・・・・・・デリバティブ取引(為替予約取引、金利スワップ取引及び通貨スワップ取引)
- ・ヘッジ対象・・・・・・・・相場変動等による損失の可能性がある輸入取引及び資金調達に伴う金利取引

③ヘッジ方針

当社グループの行うデリバティブ取引は、原則実需の範囲内で支払円貨額を確定すること及び金利変動による損失可能性を減殺することを目的としております。

④ヘッジの有効性評価の方法

ヘッジ対象とヘッジ手段の変動率が概ね80%から125%の範囲にあることを検証しております。

ただし、ヘッジ手段の内容とヘッジ対象の重要な内容が同一である場合には、ヘッジ対象の相場変動またはキャッシュ・フロー変動をヘッジ手段が完全に相殺するものと考えられるため、有効性の判定を省略しております。

(7) その他四半期連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理・・・・・・・・消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

5. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(会計処理の変更)

・有形固定資産の減価償却の方法

従来、連結財務諸表提出会社の機械及び装置の減価償却方法は、新潟工場のパルプ製造設備及び汽力発電設備、長岡工場の繊維板製造設備を除く機械及び装置、その他の事業場の機械及び装置は定率法によっておりましたが、当四半期から定額法に変更しております。

この変更は、近年に実施した設備投資の結果、設備の利用度は全般的に長期かつ安定的に推移する見通しであり、設備の技術的・経済的陳腐化のリスクも少なく、また修繕等の設備維持コストも平準化してきていることから、使用可能期間に亘り減価償却費を均等に期間配分することにより、適切な費用収益の対応を図るために行ったものであります。

特に主力の新潟工場におきましては、8号回収ボイラーが前期に稼動したこと等により、パルプ製造設備や汽力発電設備にかかる負荷や稼働率は軽減され、経済的耐用年数を通じた利用度は平準化される見込みであります。

なお、この変更により、従来と同一の基準によった場合と比し、当四半期の減価償却費は2,016百万円減少し、営業利益は1,853百万円、経常利益、税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,854百万円増加しております。

・役員賞与に関する会計基準

当四半期より「役員賞与に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成17年11月29日 企業会計基準第4号）を適用しております。

これにより、従来の方法によった場合と比し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ71百万円減少しております。

・貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等

当四半期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準第5号）及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8号）を適用しております。

これによる損益への影響はありません。

なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は、141,437百万円であります。

前期において「資産の部（又は負債の部）」に表示しておりました「繰延ヘッジ損失（又は繰延ヘッジ利益）」は、当四半期から税効果調整後の金額を「評価・換算差額等」の内訳科目の「繰延ヘッジ損益」として表示しております。

なお、前年同四半期の繰延ヘッジ損失（又は繰延ヘッジ利益）について、当四半期と同様の方法によった場合の金額は、△10百万円であります。

注 記 事 項

(四半期連結貸借対照表関係)

当四半期 (平成19年3月期第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期第3四半期末)	(参 考) 平成18年3月期
有形固定資産減価償却累計額 226,131 百万円	有形固定資産減価償却累計額 217,711 百万円	有形固定資産減価償却累計額 220,692 百万円

(四半期連結損益計算書関係)

当四半期 (平成19年3月期第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期第3四半期)	(参 考) 平成18年3月期
販売費及び一般管理費の主要な費目及びその金額は次のとおりであります。 百万円	販売費及び一般管理費の主要な費目及びその金額は次のとおりであります。 百万円	販売費及び一般管理費の主要な費目及びその金額は次のとおりであります。 百万円
運送費 6,558	運送費 6,355	運送費 8,745
販売諸費 4,265	販売諸費 4,196	販売諸費 5,514
貸倒引当金繰入額 5	貸倒引当金繰入額 23	貸倒引当金繰入額 46
給料手当 1,887	給料手当 1,774	給料手当 2,366
賞与引当金繰入額 193	賞与引当金繰入額 203	賞与引当金繰入額 392
役員賞与引当金繰入額 71	退職給付費用 116	退職給付費用 150
退職給付費用 110	役員退職慰労金引当金繰入額 159	役員退職慰労金引当金繰入額 198
役員退職慰労金引当金繰入額 48	研究開発費 759	研究開発費 1,060
研究開発費 839		

(四半期連結株主資本等変動計算書関係)

当四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	前期末	増加	減少	当四半期末
普通株式(千株)	164,052	50,000	—	214,052

(変動事由の概要)

増加数の主な内容は、次のとおりであります。

第三者割当増資に伴う新株発行による増加 50,000 千株

2. 自己株式に関する事項

株式の種類	前期末	増加	減少	当四半期末
普通株式(千株)	1,552	180	—	1,733

(変動事由の概要)

増加数の主な内容は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加 44 千株

持分法適用会社が取得した自己株式(当社株式)の当社帰属分 136 千株

3. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成18年6月28日 定時株主総会	普通株式	977	6.00	平成18年3月31日	平成18年6月29日
平成18年10月30日 取締役会	普通株式	1,276	6.00	平成18年9月30日	平成18年12月7日

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当四半期 (平成19年3月期第3四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期第3四半期)		(参考) 平成18年3月期	
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目との関係		現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目との関係		現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目との関係	
現金及び預金勘定	10,642 百万円	現金及び預金勘定	8,563 百万円	現金及び預金勘定	7,421 百万円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△126 百万円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△118 百万円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△102 百万円
現金及び現金同等物	10,515 百万円	現金及び現金同等物	8,445 百万円	現金及び現金同等物	7,319 百万円

7. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

(当四半期)

(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位：百万円)

	パルプ・紙製造事業	紙加工品製造事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	102,739	10,532	5,273	118,545	—	118,545
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,101	22	19,893	21,017	(21,017)	—
計	103,840	10,554	25,167	139,562	(21,017)	118,545
営業費用	98,621	10,314	24,503	133,438	(21,176)	112,262
営業利益	5,219	240	663	6,123	158	6,282

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、製品の製造方法の類似性等を考慮して区分しております。

2. 各事業の主な事業

パルプ・紙製造事業

紙加工品製造事業

その他の事業

パルプ・紙の製造販売

紙加工品の製造販売

木材事業、建設業、機械製造・販売・営繕、パルプ等諸資材の輸入・販売、不動産売買、保険代理業、運送・倉庫業、古紙卸業、その他

(前年同四半期)

(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

(単位：百万円)

	パルプ・紙製造事業	紙加工品製造事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	100,389	10,385	4,500	115,275	—	115,275
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	878	43	16,785	17,708	(17,708)	—
計	101,268	10,428	21,286	132,983	(17,708)	115,275
営業費用	96,459	10,013	20,870	127,343	(18,046)	109,297
営業利益	4,809	414	415	5,639	338	5,978

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、製品の製造方法の類似性等を考慮して区分しております。

2. 各事業の主な事業

パルプ・紙製造事業

紙加工品製造事業

その他の事業

パルプ・紙の製造販売

紙加工品の製造販売

木材事業、建設業、機械製造・販売・営繕、パルプ等諸資材の輸入・販売、不動産売買、保険代理業、運送・倉庫業、古紙卸業、その他

〔所在地別セグメント情報〕

当四半期及び前年同四半期については、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

〔海外売上高〕

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、当四半期及び前年同四半期については、海外売上高の記載を省略しております。

8. 1株当たり情報

項 目	当四半期 (平成19年3月期第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期第3四半期)	(参 考) 平成18年3月期
1株当たり純資産額	666.40円	687.92円	693.58円
1株当たり四半期(当期)純利益	17.56円	19.13円	19.31円
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式が存在しないため 記載していません。	同 左	同 左

(注) 算定上の基礎

1. 1株あたり純資産額

項 目	当四半期 (平成19年3月期第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期第3四半期)	(参 考) 平成18年3月期
四半期連結貸借対照表の純資産の部の 合計額(百万円)	142,168	—	—
普通株式に係る純資産額(百万円)	141,488		
差額の主な内訳(百万円) 少数株主持分	679	—	—
普通株式の発行済株式数(千株)	214,052	—	—
普通株式の自己株式数(千株)	1,733	—	—
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(千株)	212,318	—	—

2. 1株当たり四半期(当期)純利益

項 目	当四半期 (平成19年3月期第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期第3四半期)	(参 考) 平成18年3月期
四半期連結損益計算書上の四半期(当期) 純利益(百万円)	3,291	3,117	3,238
普通株式に係る四半期(当期)純利益 (百万円)	3,291	3,117	3,144
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 (百万円) 利益処分による役員賞与金	—	—	93
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—	93
普通株式の期中平均株式数(千株)	187,410	162,958	162,852

9. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当社グループの生産・販売品目は広範囲かつ多種多様であり、その内容、構造、形式等は必ずしも一様ではありません。このため、グループ会社間で生産高を把握することが困難であります。そこで、当社の生産実績を品種別に示すと、次のとおりであります。

(単位：t)

区分		期別	当四半期 (平成19年3月期第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期第3四半期)
			数 量	数 量
紙	洋 紙		735,137	730,840
	板 紙		250,471	247,572
	紙 計		985,609	978,412
パ ル プ			535,238	531,033
フ ァ イ バ ー			1,835	2,185
織 維 板			5,487	5,183
紙 加 工 品 他			1,351	1,028

(2) 受注実績

当社グループは、一部受注生産を行っているものもありますが、大部分は一般市況および直接需要を勘案して計画生産を行い、自由契約に基づき販売しております。このため、グループ会社の受注実績を把握することが困難であります。そこで、受注実績については記載を省略しております。

(3) 販売実績

当四半期における販売実績を事業の種類別セグメント毎に示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

区 分		期 別	当四半期 (平成19年3月期第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期第3四半期)
			金 額	金 額
(パルプ・紙製造事業)				
パ ル プ ・ 紙 製 造 事 業			102,739	100,389
(紙加工品製造事業)				
紙 加 工 品 製 造 事 業			10,532	10,385
(その他の事業)				
建 設 業、機 械 製 造・販 売・営 繕			2,182	1,480
そ の 他			3,091	3,020
小 計			5,273	4,500
合 計			118,545	115,275

(参考) 最近における四半期毎の業績の推移

平成19年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	18年4月～18年6月	18年7月～18年9月	18年10月～18年12月	19年1月～19年3月
売上高	37,411	40,366	40,766	
売上総利益	6,751	8,214	7,921	
営業利益	1,414	2,626	2,241	
経常利益	1,535	2,524	2,292	
税金等調整前四半期純利益	1,300	1,750	2,347	
四半期純利益	746	1,115	1,428	
1株当たり四半期純利益	4.60 円	5.95 円	6.73 円	円
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	- 円	- 円	- 円	円
総資産	232,387	258,525	258,226	
純資産	111,739	142,514	142,168	
1株当たり純資産	683.74 円	668.11 円	666.40 円	円
営業活動による キャッシュ・フロー	3,432	526	3,430	
投資活動による キャッシュ・フロー	△4,377	△2,744	△20,801	
財務活動による キャッシュ・フロー	564	25,208	△2,036	
現金及び現金同等物 四半期末残高	6,930	29,929	10,515	

平成18年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	17年4月～17年6月	17年7月～17年9月	17年10月～17年12月	18年1月～18年3月
売上高	37,535	39,941	37,798	38,416
売上総利益	7,779	8,033	6,251	6,515
営業利益	2,443	2,773	760	954
経常利益	2,562	2,869	805	968
税金等調整前四半期純利益	2,114	2,658	820	825
四半期純利益	1,114	1,427	575	120
1株当たり四半期純利益	6.81 円	8.77 円	3.54 円	0.16 円
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	- 円	- 円	- 円	- 円
総資産	224,069	227,027	233,718	232,486
株主資本	106,911	109,898	111,791	112,800
1株当たり株主資本	653.40 円	676.24 円	687.92 円	693.58 円
営業活動による キャッシュ・フロー	1,164	4,944	2,346	7,610
投資活動による キャッシュ・フロー	△3,334	△5,177	△3,285	△4,033
財務活動による キャッシュ・フロー	2,830	△3,167	4,458	△4,730
現金及び現金同等物 四半期末残高	8,309	4,916	8,445	7,319

(参考資料)
 四半期財務諸表等
 1. (要約)四半期個別貸借対照表

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産	68,427	63,570	4,857	7.6	61,090
1 現金及び預金	7,474	5,785	1,689	29.2	4,275
2 受取手形及び売掛金	48,646	46,449	2,197	4.7	45,802
3 たな卸資産	8,520	7,370	1,150	15.6	8,009
4 その他	3,786	3,965	△ 179	△ 4.5	3,003
II 固定資産	165,272	148,295	16,977	11.4	149,266
1 有形固定資産	129,384	108,522	20,861	19.2	109,117
2 無形固定資産	844	787	57	7.3	900
3 投資その他の資産	35,043	38,985	△ 3,941	△ 10.1	39,248
資産合計	233,700	211,865	21,834	10.3	210,357
(負債の部)					
I 流動負債	62,162	51,643	10,519	20.4	53,098
1 支払手形及び買掛金	15,761	15,203	557	3.7	15,307
2 短期借入金	24,451	21,252	3,199	15.1	23,651
3 一年内償還予定社債	10,000	—	10,000	—	—
4 その他	11,949	15,187	△ 3,237	△ 21.3	14,138
II 固定負債	38,490	56,312	△ 17,822	△ 31.6	52,398
1 社債	20,000	30,000	△ 10,000	△ 33.3	30,000
2 長期借入金	6,644	14,346	△ 7,701	△ 53.7	9,580
3 その他	11,846	11,966	△ 120	△ 1.0	12,818
負債合計	100,653	107,956	△ 7,302	△ 6.8	105,497
(資本の部)					
I 資本金	—	26,820	—	—	26,820
II 資本剰余金	—	25,094	—	—	25,094
III 利益剰余金	—	44,450	—	—	44,515
IV その他有価証券評価差額金	—	8,258	—	—	9,147
V 自己株式	—	△ 714	—	—	△ 718
資本合計	—	103,909	—	—	104,860
負債資本合計	—	211,865	—	—	210,357
(純資産の部)					
I 株主資本	126,293				
1 資本金	42,020				
2 資本剰余金	40,244				
3 利益剰余金	44,780				
4 自己株式	△ 751				
II 評価・換算差額等	6,754				
1 その他有価証券評価差額金	6,707				
2 繰延ヘッジ損益	47				
純資産合計	133,047				
負債純資産合計	233,700				

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約)四半期個別損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	期別	当四半期	前年同四半期	増減		(参考)
		(平成19年3月期 第3四半期)	(平成18年3月期 第3四半期)	(△印減)		平成18年3月期
		金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高		103,642	101,273	2,369	2.3	135,112
II 売上原価		84,642	82,963	1,678	2.0	111,437
売上総利益		19,000	18,309	690	3.8	23,674
III 販売費及び一般管理費		14,209	13,679	530	3.9	18,406
営業利益		4,790	4,630	160	3.5	5,268
IV 営業外収益		1,275	1,477	△201	△13.7	1,872
1 受取利息		31	34	△2	△7.9	48
2 受取配当金		384	363	20	5.7	382
3 その他		859	1,079	△220	△20.4	1,441
V 営業外費用		888	828	59	7.2	1,104
1 支払利息		479	471	7	1.6	621
2 その他		409	357	52	14.6	482
経常利益		5,177	5,278	△101	△1.9	6,037
VI 特別利益		2,342	253	2,088	822.6	253
1 固定資産売却益		—	175	△175	△100.0	175
2 投資有価証券売却益		297	51	245	473.2	51
3 関係会社株式売却益		—	26	△26	△100.0	26
4 貸倒引当金戻入益		13	—	13	—	—
5 国庫補助金収入		2,031	—	2,031	—	—
VII 特別損失		3,321	527	2,793	529.9	660
1 固定資産売却損及び除却損		600	329	271	82.4	429
2 固定資産圧縮損		2,031	—	2,031	—	—
3 減損損失		—	41	△41	△100.0	41
4 投資有価証券評価損		14	21	△7	△31.9	21
5 過年度労務費精算額		—	74	△74	△100.0	74
6 長岡工場再構築工事関連費用		49	37	12	32.4	83
7 公開買付対応費用		624	—	624	—	—
8 その他		—	22	△22	△100.0	9
税引前四半期(当期)純利益		4,198	5,005	△806	△16.1	5,631
税金費用		1,617	2,035	△417	△20.5	2,595
四半期(当期)純利益		2,581	2,970	△388	△13.1	3,035

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 品種別売上高

		当 四 半 期 (平成19年3月期第3四半期)			前 年 同 四 半 期 (平成18年3月期第3四半期)			(参 考) 平成18年3月期		
		数量 (t)	単価 (円/kg)	金額 (百万円)	数量 (t)	単価 (円/kg)	金額 (百万円)	数量 (t)	単価 (円/kg)	金額 (百万円)
紙	洋 紙	743,689	100.16	74,488	741,931	100.51	74,573	994,231	99.98	99,404
	板 紙	250,734	92.96	23,308	245,168	92.33	22,635	330,094	91.69	30,266
	紙 計	994,422	98.35	97,797	987,100	98.48	97,209	1,324,324	97.92	129,671
フ ァ イ バ ー		1,740	359.06	624	2,035	369.60	752	2,639	367.80	970
織 維 板		5,640	168.25	948	4,993	164.11	819	6,754	163.93	1,107
紙 加 工 品 他				4,271			2,492			3,362
合 計				103,642			101,273			135,112